



Serial Fader for MTX/MRX

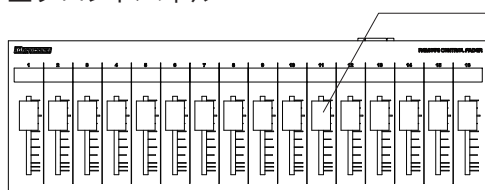
SF08M/SF16M/SF24M/SF24M-EIA

取扱説明書

SFシリーズの特徴

SFシリーズはヤマハ社の「MTXシリーズ/MRXシリーズ」に対応した設備用コントローラーです。入力/出力のフェーダー設定をディップスイッチにて切り替えることが可能です。

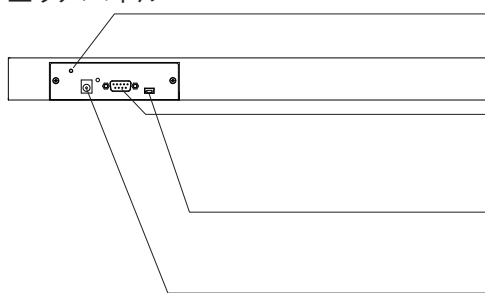
■フロントパネル



フェーダー

SF08Mは8ch、SF16Mは16ch、SF24MとSF24M-EIAは24ch分のボリュームコントロールができます。
ボトムパネルにあるDIPスイッチでコントロールするチャンネルを切り替えることができます。

■リアパネル



M3ネジ穴

DCプラグの抜け防止等に使用してください。

D-SUB9PINオス (インチネジ)

RS-232C信号を送受信します。
D-SUB9PIN メス-メス クロスケーブルで機器と接続して下さい。

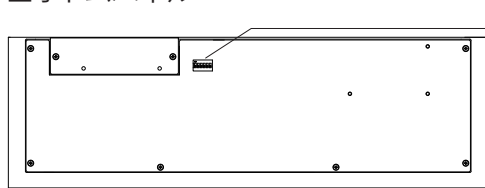
USB端子

ファームウェアアップデート用です。使用しないで下さい。

DC IN端子

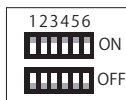
付属品のACアダプターを接続してください。

■ボトムパネル

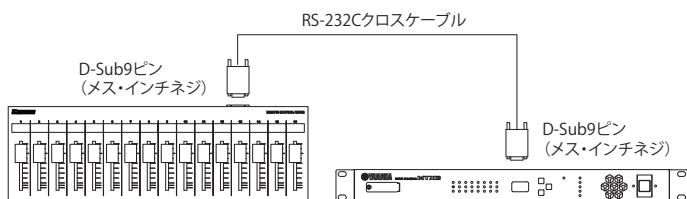


DIPスイッチ

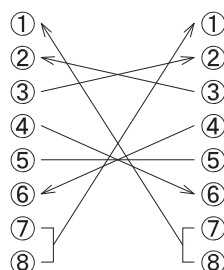
- ・MTXとMRX7-Dを接続した場合でDIPスイッチの動作が異なります。
- ・MTXを接続した場合はP2のDIPスイッチ設定を参照してください。
- ・本体とMRX7-Dを接続する場合、全てのDIPスイッチをOFFに設定してください。



接続方法



クロスケーブル結線図



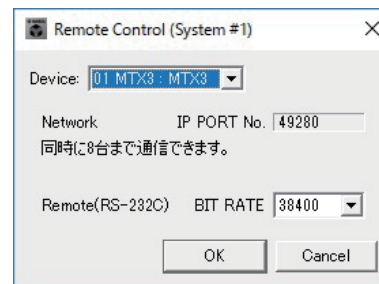
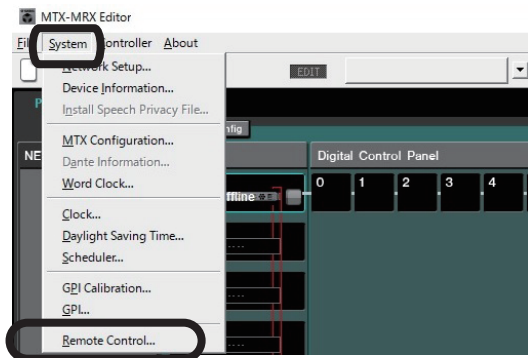
仕 様

出力コネクタ : D-SUB9PIN
パワ-LED : 青
伝 送 規 格 : RS232C
ボーレート : 38400
電 源 電 圧 : 9V / 0.3A (SF08M)
9V / 0.3A (SF16M)
9V / 0.4A (SF24M)
9V / 0.4A (SF24M-EIA)
付 属 品 : ACアダプタ
塗 装 : 黒

サイズ

SF08M : W225×H36×D132 1.2kg
SF16M : W410×H36×D132 2.1kg
SF24M : W610×H36×D132 3.5kg
SF24M-EIA: W410×H36×D132 2.0kg

MTX3/MTX5の設定方法



- ①MTX Editorを起動しSystemタブからRemote Controlをクリックします。 ②機器が複数台接続されている場合はリモートコントロールしたいMTX/MRXのデバイスを選択し、RemoteのBIT RATEが38400を選択してください。

以上でDSPの設定は完了です。

■本体のDIPスイッチ設定

ご使用になりたいリモートコントロールチャンネルにあわせて、DIPスイッチの設定を変更してください。

DIPスイッチ設定

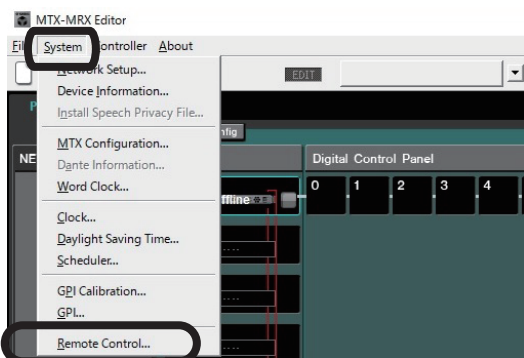
123456	SF08M	SF16M
CH1~8	CH1~16	
CH1~6, STIN L/R 1, ZONE1	CH1~8, STIN L/R 1~3, FxRTN1, FxRTN2, ZONE1, ZONE3, ZONE5	
CH1~6, STIN L/R 1, ZONE OUT DCA1	CH1~8, STIN L/R 1~3, FxRTN1, FxRTN2, ZONE OUT DCA1~3	
CH1~6, FxRTN1, ZONE OUT DCA1	CH1~8, INPUT CH DCA1~6, FxRTN1, ZONE OUT DCA1	
CH1~5, FxRTN1, ZONE OUT DCA1~2	CH1~8, INPUT CH DCA1~5, FxRTN1, ZONE OUT DCA1~2	
INPUT CH DCA1~8	CH1~8, INPUT CH DCA 1~8	
INPUT CH DCA1~7, ZONE OUT DCA1	CH1~8, INPUT CH DCA1~7, ZONE OUT DCA1	
INPUT CH DCA1~6, ZONE OUT DCA1~2	CH1~8, INPUT CH DCA1~6, ZONE OUT DCA1~2	
INPUT CH DCA1~5, ZONE OUT DCA1~3	CH1~8, INPUT CH DCA1~5, ZONE OUT DCA1~3	
INPUT CH DCA1~4, ZONE OUT DCA1~4	CH1~8, INPUT CH DCA1~4, ZONE OUT DCA1~4	
INPUT CH DCA1~3, ZONE OUT DCA1~5	CH1~8, INPUT CH DCA1~3, ZONE OUT DCA1~5	
INPUT CH DCA1~2, ZONE OUT DCA1~6	CH1~8, INPUT CH DCA1~2, ZONE OUT DCA1~6	
INPUT CH DCA1, ZONE OUT DCA1~7	CH1~8, INPUT CH DCA1, ZONE OUT DCA1~7	
ZONE OUT DCA1~8	CH1~8, ZONE OUT DCA1~8	

123456	SF24M
CH1~24	
CH1~16, STIN L/R 1~3, FxRTN1, FxRTN2, ZONE1, ZONE3, ZONE5	
CH1~16, STIN L/R 1~3, FxRTN1, FxRTN2, ZONE OUT DCA1~3	
CH1~16, INPUT CH DCA1~6, FxRTN1, ZONE OUT DCA1	
CH1~16, INPUT CH DCA1~5, FxRTN1, ZONE OUT DCA1~2	
CH1~16, INPUT CH DCA 1~8	
CH1~16, INPUT CH DCA1~7, ZONE OUT DCA1	
CH1~16, INPUT CH DCA1~6, ZONE OUT DCA1~2	
CH1~16, INPUT CH DCA1~5, ZONE OUT DCA1~3	
CH1~16, INPUT CH DCA1~4, ZONE OUT DCA1~4	
CH1~16, INPUT CH DCA1~3, ZONE OUT DCA1~5	
CH1~16, INPUT CH DCA1~2, ZONE OUT DCA1~6	
CH1~16, INPUT CH DCA1, ZONE OUT DCA1~7	
CH1~16, ZONE OUT DCA1~8	

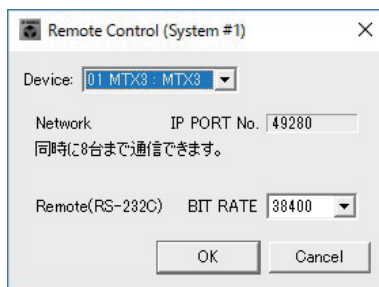


※細字はINPUTチャンネルのコントロール、**太字**はOUTPUTチャンネルのコントロールとなります。
MTX使用時は複数台のフェーダーを接続することはできません。

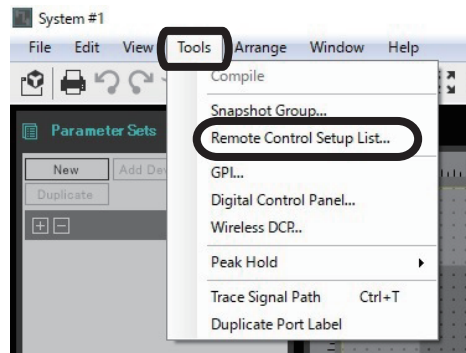
MRX7-Dの設定方法



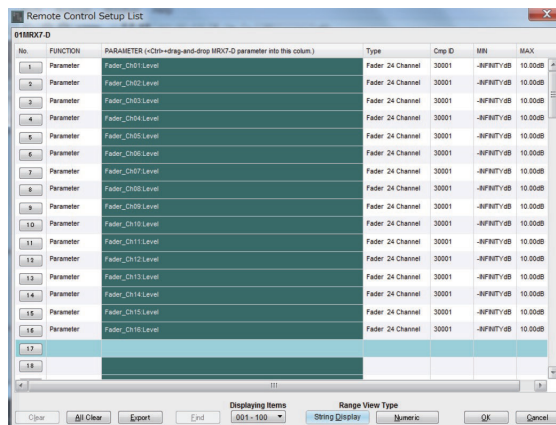
①MTX Editorを起動しSystemタブからRemote Controlをクリックします。



②機器が複数台接続されている場合はリモートコントロールしたいMTX/MRXのデバイスを選択し、RemoteのBIT RATEが38400を選択してください。



③制御するMRXのコンポーネント画面を開きメニューバーのToolsからRemote Control Setup listを選択します。



④制御したいパラメーターをアサインし、OKを押して完了です。
上記画像はフェーダーコンポーネント16ch分のレベルをSFフェーダーにアサインした例です。

DSPの設定は以上で完了です。

■本体のDIPスイッチ設定



本体とMRX7-Dを接続する時はDIPスイッチの設定を1～6全てOFFに設定してください。
フェーダー1chから順にMRX7-DのリモートコントロールNo1をコントロールします。

リモートコントロールNo.を変更したい場合は、下記の表をご参照ください。

Remote Control Setup Listの対応No.

	SF08	SF16	SF24
1 2 3 4 5 6			
ON	1～8	1～16	1～24
OFF	9～16	17～32	25～48
ON	17～24	33～48	49～72
OFF	25～32	49～64	73～96
ON	33～40	65～80	97～120
OFF	41～48	81～96	121～144
ON	49～56	97～112	145～168
OFF			

■商品に関する注意事項

持ち運びする際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。
水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。
海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意下さい。
ラックマウントして扱う場合、正しく設置しないと落下する恐れがあります。
機材を引き出した状態で上下から負荷をかけますと事故や怪我の原因となります。
D-RACK1など引き出し付きの機器を収納する際、指を挟まないように注意して下さい。
万が一異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、メーカーまでご連絡下さい。

■保障に関して

本機にはシリアル番号で製造、出荷年月日が管理されており、保証書は添付されておりません。
万が一、故障した場合は製造日より1年間は無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しましては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は補償いたしかねますのでご了承下さい。

■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。
また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

お問い合わせ

有限会社Digicom

〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-11-15
TEL:052-324-8385 FAX:052-324-8386
E-Mail:info@e-digicom.co.jp
http://e-digicom.co.jp/